

カチオン性下地調整材 (3~8 mm)

JIS A 6916 CM-2 表示認証製品

カチオンエイト

【施工要領書】

令和4年3月9日



二瀬窯業株式会社

用 途

適応下地 コンクリート、PCパネル、ALCパネル、ブロック、既存タイル施工面 等
 不陸調整 塗厚 3～8 mmの下地調整材

施工手順**1. 下地の確認**

- (1) 下地面の突起物、レイトンス、硬化不良などによる脆弱部分、型枠離型剤などの油脂分は、サンダー、ケレン棒又は、ワイヤーブラシ等で除去し、水洗いを行って下さい。
- (2) 極端な不陸・ジャンカ・豆板・大きなひび割れ・大きな気泡穴・破損部分等は予めポリマーセメントモルタルにて補修を行ってください。
 ※補修した際には、24時間以上養生を行って下さい。
- (3) 露出した鉄筋・番線・釘等は錆を除去した後、エポキシパテ等で防錆処理して下さい。

2. 吸水調整

- (1) コンクリートやモルタルなど吸水のある下地の場合は、吸水調整材ユニレックス3を水道水で3倍に希釈したものを施工面に塗布して吸水調整を行ってください。

【希釈配合】

3倍希釈液…ユニレックス3	1L	+	清水	2L
---------------	----	---	----	----

ユニレックス3 270m²/缶 (18L/缶)

- (2) ブロックやALCパネル等、吸水の激しい下地の場合は、ユニレックス3（原液）の5倍希釈液を塗布後、乾燥を待ってもう一度塗布してください。（2回塗り）

【希釈配合】

3倍希釈液…ユニレックス3	1L	+	清水	4L
---------------	----	---	----	----

ユニレックス3 600m²/缶 (18L/缶)

※ドライアウトの原因となりますので、下地への急激な吸水を調整する為に希釈倍率は厳守し、ムラなく丁寧に塗布してください。

※ブロック等、下地の動きが想定される場合は、適切なひび割れ抑制措置が必要です。

3. 材料の混練

- (1) カチオンエイト 1袋 (20kg) に清水約 3.0 L を加えて機械器具等で混ざりムラのないよう均一に練り混ぜてください。

調合…カチオンエイト 20kg + 清水 約 3.0L

カチオンエイト 約 2.3m² (塗厚 5mm時)

4. 塗り付け

- (1) 施工面に対してコテ圧を十分にかけるがらしごき塗りを行ってください。
(2) しごき塗りした後、追っかけにて所定の厚みまで塗り付けてください。

5. 仕上げ

- (1) 仕上げ施工に応じて、金ゴテ等で仕上げてください。

6. 養生

- (1) 塗り付け後に、降雨雪の恐れのある場合、または、通風・日照の激しいときはシート掛け等の保護養生を行ってください。(白華、ドライアウト等の原因となります。)
(2) 通風や直射日光により施工面の乾燥が激しい場合は、カチオンエイトの塗り付け翌日以降に散水養生を行ってください。(強度不足の原因となります。)
(3) 塗り付け後の養生期間は夏季 7 日以上、冬季 14 日以上とし、その後、次工程に移ってください。

注意事項

1. 寒冷期、気温が 3℃以下及び 3℃以下になると予想される場合は、原則として施工は行わないでください。
2. 直射日光・風雨時には、シート掛け等十分な養生をしてください。
3. カチオンエイトの保管は、湿気を避ける場所にしてください。
4. カチオンエイトには、当社が指定したものの以外のを混入しないでください。
5. 混練した材料は 40 分以内に使用してください。